

第三者委員会報告「『辺野古埋立て承認』には法的瑕疵あり!!!」

講演 桜井国俊氏

(沖縄大学名誉教授、沖縄環境ネットワーク世話人)

12月11日(金) 18:15～
琉大法文学部 101 教室

講演者から… 安倍政権による辺野古新基地建設の強行は、日本の民主主義、地方自治を破壊する暴挙です。この暴挙を阻止するには、「仲井眞前知事による埋立て承認には法的瑕疵があり、法治国家においてはこの瑕疵を正すことが不可欠であること」を、広く県民・国民が確信することが不可欠です。この講演では、仲井眞前知事の埋立て承認には明らかな法的瑕疵があることを立証します。

主催者から… JSA 沖縄支部では、沖縄問題の最大の問題は基地問題であり、それは基地に起因する人権・環境・自治権侵害などの問題であると認識し、「オール沖縄」の運動に発展した辺野古新基地建設の問題を軸として、今年度の研究会を開催してきました。10月末には、徳田博人氏に「辺野古公有水面埋立(新基地建設)問題と地方自治の保障」について講演していただきました。そして、今回は、第三者委員会のメンバーであった桜井国俊先生をお招きしてご講演いただきます。

安保法制化では、政府の暴走を抑制している憲法の解釈を内閣自らが変えて集団的自衛権容認に踏み出しました。辺野古では、埋立事業者=私人、安保を専管する国家、埋立等の手続を所管する官庁の、一人三役を政府が演じています。憲法9条が危機にあるだけでなく、立憲主義・法治主義の根幹が侵されています。私たちが、問題をよく認識して、世論形成に役割を果たすべき時と考えます。年末の忙しい時期ですが、皆さまどうぞご参加下さい。

* どなたでもご参加になれます。入場・資料は無料です。専門の全く異なる教職員、学生、市民の方々にも分かりやすくお話しします。どうぞ、お誘い合わせの上お越し下さい。

* 終了後、学内にて懇親会を行います(一般2千円程度・学生無料)。ご参加ください。

日本科学者会議 (JSA) 沖縄支部 okinawa@jsa.gr.jp

支部代表幹事:新垣進(民法学)・加藤祐三(岩石学) 事務局長:屋富祖建樹(機械工学) 総務:亀山統一(琉大農学部)

事務局:〒903-0213 琉大農学部森林保護研究室気付 Tel./Fax.098-895-8794

JSA は人文・社会・自然科学を総合する日本唯一の分野横断的な学会で、月刊誌「日本の科学者」を発行しています。研究者・大学教員・院生はもちろん、技術者、医師、弁護士、学校教諭、NGO 活動家、学部学生などが広く参加しています。JSA は日本の公害・環境運動の先駆けとなり、自然環境保全、科学者の倫理と権利、平和や教育の問題などにとりくんでいます。5月3日の憲法講演会(那覇市民会館)の主催団体です。あなたも入会しませんか? 月会費:一般850円・学生/院生350円(会誌代・支部会費込)